

新収蔵レオナルド・フジタ作品44点を公開！ ポーラ美術館、「レオナルド・フジタ 私のパリ、私のアトリエ」展で

ポーラ美術館(箱根・仙石原)は、レオナルド・フジタ作品44点(油彩画2点、タイル画41点、十字架1点)を新たなコレクションとして加えることとなりました。この新収蔵作品は、3月19日(土)から開催予定の「レオナルド・フジタ 私のパリ、私のアトリエ」展にて初公開いたします。既に収蔵しておりましたフジタ作品66点とあわせ計110点(油彩画98点、水彩画2点、挿絵本6点、版画集1点、本2点、立体物1点)の日本最大級のフジタ・コレクションを有することとなります。つきましては、新収蔵品として初公開する44点について下記の通りご紹介いたします。

油彩画 - 君代夫人の愛蔵品であった《朝の買物》、裸婦《春》の計2点



《朝の買物》

1962年 油彩/カンヴァス
55.5 × 38.8cm

(c)ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2011



《春》

1953年頃 油彩/カンヴァス
61.3 × 38cm

(c)ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2011

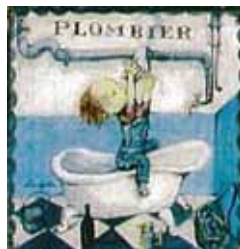
タイル画 小さな職人たち 38点を含む41点が新たに加わりました。小さな職人たち シリーズは世界一のコレクションに。



《浮浪者》

1959年頃
油彩/ファイバーボード
15.0 × 15.0cm

(c)ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2011



《配管工》

1959年頃
油彩/ファイバーボード
15.0 × 15.0cm

(c)ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2011



《辻音楽師》

1959年頃
油彩/ファイバーボード
15.0 × 15.0cm

(c)ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2011

十字架 カトリックの洗礼を受け、名を「レオナルド」と改めたフジタが80歳の年に制作した木製の十字架。



【表】



【裏】

《十字架》

1966年 油彩、板、金具
72.5 × 31.5 × 13.5cm

(c)ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2011

両面には油彩でキリストの姿が描きこまれているフジタは2年後に亡くなるまで、日々この十字架に対して祈りを捧げていたといわれている。

「レオナルド・フジタ 私のパリ、私のアトリエ」

会期:2011年3月19日(土)~2012年1月15日(日)(会期中無休) 開館時間:9:00-17:00

料金:大人/1800円 HP:<http://www.polamuseum.or.jp> TEL:0460-84-2111 会場:ポーラ美術館

本件に関する
お問い合わせ

ポーラ美術館 広報事務局 増田、小椋、三井 TEL:03-3575-9823 FAX:03-3574-0316
ポーラ美術館 学芸部 広報担当 比良田 TEL:0460-84-2111 FAX:0460-84-3108